

平成24年4月25日

日本曹達株式会社  
農業化学品事業部 普及グループ

## 日曹農薬 登録のお知らせ

平素より日曹農薬の普及拡販にご協力を頂き誠に有難うございます。  
この度下記農薬が平成24年4月25日付で登録変更となりましたので、ご連絡申し上げます。  
今後とも、ご指導・ご鞭撻頂きますようお願い致します。

(記)

### 「トリフミン水和剤」

(農林水産省登録 第16300号)

#### 【 変更内容の概要 】

下記の作物が登録追加・変更になりました。

1. 作物名「ふき」(適用病害名：うどんこ病)を追加。
2. 作物名「きゅうり」について、次のとおり変更。
  - ① 希釈倍数を「3,000倍」とする適用病害名「黒星病」を追加。
  - ② 使用量を「100~300L/10a」とする。
3. 作物名「いちじく」について、次のとおり変更。
  - ① 使用方法「1株当たり1L灌注」について、次のとおり変更。
    - ・使用方法「灌注」とし、使用量を「1L/株」とする。
    - ・使用時期を「定植時および5~10月(但し収穫30日前まで)」から「定植時及び生育期但し、収穫30日前まで」に変更。
  - ② 使用方法「散布」の使用量を「200~700L/10a」とする。
4. 作物名「りんご」、「なし」、「かき」、「ぶどう」、「もも」、「すもも」、「おうとう」、「うめ」、「マルメロ」、「かりん」、「あけび(果実)」、「マンゴー」及び「樹木類」の使用量を「200~700L/10a」とする。
5. 作物名「いちご」、「すいか」、「メロン」、「ピーマン」、「にがうり」、「うり類(漬物用)」、「トマト」、「ミニトマト」、「なす」、「しそ」、「とうもろこし(未成熟とうもろこしを除く)」、「未成熟とうもろこし」、「さやえんどう」、「オクラ」、「しょうが」、「葉しょうが」、「とうがらし類」、「ごぼう」、「にんじん」、「実えんどう」、「パセリ」、「にら」、「にんにく」、「ばら」、「きく」及び「花き類・観葉植物(ばら、きくを除く)」の使用量を「100~300L/10a」とする。
6. 作物名「たまねぎ」、「らっきょう」、「食用ゆり」及び「チューリップ」の使用量を「一」とする。

— 次ページに続く —

7. 作物名「かぼちゃ」について、次のとおり変更。
  - ① 使用方法「散布」の使用量を「100～300L/10a」とする。
  - ② 使用方法「種子粉衣(湿粉衣)」の使用量を「一」とする。
8. 作物名「ねぎ」について、次のとおり変更。
  - ① 希釈倍数「50倍」の使用量を「一」とする。
  - ② 希釈倍数「200倍」について使用方法を「苗床灌注」、使用量「鉢成型育苗トレイ1箱  
またはパ-パ-ポット1冊(30×60cm、使用土壌約5L)当り1L」とする。
9. 作物名「稲」について、次のとおり変更。
  - ① 希釈倍数「7.5～15倍(使用量は乾燥種粉1kg当り希釈液30ml)」を、「7.5～15倍」とし、  
使用量を「乾燥種粉1kg当り希釈液30ml)」とする。
  - ② 上記以外の希釈倍数について、使用量を「一」とする。
10. 作物名「麦類」について、次のとおり変更。
  - ① 使用方法「種子粉衣」の使用量を「一」とする
  - ② 使用方法「散布」の使用量を「60～150L/10a」とする。
11. 作物名「こんにゃく」の使用量を「種いも1m<sup>2</sup>当り150ml」とする。
12. 作物名「アスパラガス」の使用方法「1m<sup>2</sup>当り3L灌注」を「灌注」とし、使用量を  
「3L/m<sup>2</sup>」とする。
13. 作物名「茶」の使用量を「200～400L/10a」とする。
14. 作物名「たばこ」について、次のとおり変更。
  - ① 使用量を「25～180L/10a」とする。
  - ② 使用時期を「収穫10日前まで」とする。
  - ③ 本剤の使用回数及びトリフルミゾールを含む農薬の総使用回数を、それぞれ  
「2回以内」とする。
15. 「使用上の注意事項」を、次のとおり変更。
  - ・ なしに使用する場合は、MEP剤との混用により薬害を生ずるおそれがあるのでさけること。
16. 「使用上の注意事項」を、次のとおり追加。
  - ・ いちじくの株枯病に対して灌注処理する場合は、1ヶ月間隔で使用することが望ましい。

【適用病害名と使用方法】

( **枠線太字**が変更部分 )

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	トリフルミゾールを含む 農薬の総使用回数
りんご	斑点落葉病、 うどんこ病	2,000～ 3,000	<b>200～700</b> <b>L/10a</b>	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内
	黒星病、赤星病						
なし	うどんこ病	2,000		収穫前日まで			
	黒点病						
かき	うどんこ病	2,000～ 3,000		収穫7日前まで			
	黒とう病	2,000		収穫前日まで			
もも	灰星病、黒星病	1,000～ 1,500		収穫前日まで			
	うどんこ病	1,500～ 2,000					

— 次ページに続く —

日曹農薬登録速報 H240425-1 トリフミン水和剤

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	トリフルシールを含む 農薬の総使用回数
すもも	灰星病	1,000	200~700 L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内 (休眠期は1回以内)
おうとう		1,000~ 1,500		収穫14日前まで	2回以内		2回以内
うめ	黒星病	2,000		収穫7日前まで	3回以内		3回以内
いちじく	さび病、そうか病	500	1L/株	定植時及び 生育期 ただし、 収穫30日前まで	6回以内	灌注	6回以内 (散布は3回以内)
	株枯病						
いちご	じゃのめ病	3,000	100~300 L/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	5回以内
すいか	うどんこ病	3,000~ 5,000					
メロン	陥没病	3,000					
きゅうり	黒星病	3,000~ 5,000					
ピーマン	うどんこ病						
かぼちゃ	フザリウム立枯病	種子重量 の0.3%	—	は種前	1回	種子粉衣 (湿粉衣)	5回以内 (種子粉衣は 1回以内)
にがうり	うどんこ病	3,000	100~300 L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
うり類 (漬物用)	つる枯病、炭疽病	3,000~ 5,000		収穫7日前まで	5回以内		5回以内
	トマト ミニトマト	葉かび病		3,000			
なす	すすかび病	3,000~ 5,000					
	うどんこ病						
しそ	さび病	5,000	収穫開始 10日前まで	3回以内	3回以内		
ねぎ	萎凋病	50	—	定植直前	1回	5~30分間 苗根部浸漬	1回
		200	セル成型育苗 トレイ1箱 または ペーパーポット 1冊 (30×60cm, 使用土壌約 5L)当り1L			苗床灌注	
たまねぎ	乾腐病	50	—			5分間 苗根部浸漬	

— 次ページに続く —



日曹農薬登録速報 H240425-1 トリフミン水和剤

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	トリフルゾールを含む 農薬の総使用回数	
稲	ごま葉枯病、いもち病 ばか苗病	30	-	浸種前	1回	10分間 種子浸漬	1回	
		300				24～48時間 種子浸漬		
		乾燥もみ 重量の 0.5%	乾燥種もみ 1kg 当り 30 mL			種子粉衣 (湿粉衣)		
		7.5～15				種子吹き 付け処理 (種子消毒 機使用)		
麦 類	斑葉病、裸黒穂病 網斑病、なまぐさ黒穂病	種子重量 の0.5%	-	は種前	3回以内	種子粉衣	3回以内 (種子粉衣は 1回以内)	
	うどんこ病、赤かび病	1,000～ 2,000	60～150 L/10a	収穫14日前まで				
とうもろこし (未成熟とうも ろこしを除く)	すす紋病	2,000		収穫30日前まで	3回以内	散布	3回以内	
未成熟 とうもろこし				収穫7日前まで				
さやえんどう	うどんこ病	3,000～ 5,000	100～300 L/10a	収穫前日まで	5回以内			
オクラ		5,000	3回以内		3回以内			
しょうが	白星病	1,000			収穫7日前まで	3回以内		
葉しょうが								
こんにゃく	乾腐病	50	種いも 1㎡当り 150 mL	植付前	1回	種いもの 芽基部に 散布	1回	
らっきょう	乾腐病		-			5～30分間 種球浸漬		
	黒球病					5分間 種球浸漬		
食用ゆり	鱗茎さび症							種球 瞬間浸漬
アスパラガス	立枯病	1,000	3 L/㎡	収穫7日前まで		灌注		
茶	炭疽病	1,500～ 2,000	200～400 L/10a	摘採14日前まで	3回以内		3回以内	
	もち病	1,000～ 1,500						
とうがらし類	うどんこ病	4,000～ 5,000	100～300 L/10a	収穫前日まで	5回以内		散布	5回以内
ごぼう		1,000			3回以内		3回以内	
マルメロ	赤星病	2,000	200～700 L/10a	収穫14日前まで			3回以内	

— 次ページに続く —

日曹農薬登録速報 H240425-1 トリフミン水和剤

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	トリフルミールを含む 農薬の総使用回数
かりん	赤星病	2,000	200~700 L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
あけび(果実)	うどんこ病			収穫3日前まで			
にんじん		3,000	収穫前日まで	5回以内	5回以内		
実えんどう		3,000~ 5,000					
パセリ		8,000	収穫30日前まで	1回	1回		
ふき		3,000	100~300 L/10a	収穫14日前まで	3回以内		3回以内
にら		2,000	200~700 L/10a	収穫前日まで			
にんにく	葉枯病			収穫7日前まで			
マンゴー	うどんこ病						
チューリップ	球根腐敗病	球根重量 の0.2%	—	植付前	1回	球根粉衣	1回
ばら	うどんこ病	3,000~ 5,000	100~300 L/10a	発病初期	5回以内	散布	5回以内
きく	白さび病	1,000					
花き類・ 観葉植物 (ばら、きくを 除く)	うどんこ病	3,000					
樹木類		200~700 L/10a					
たばこ		5,000	25~180 L/10a	収穫10日前まで	2回以内		2回以内

以上

札幌営業所 TEL:011-241-5581  
 仙台営業所 TEL:022-227-1741  
 東京営業所 TEL:03-3279-6961  
 信越営業所 TEL:0255-81-2323

名古屋営業所 TEL:052-238-0003  
 大阪支店 TEL:06-6229-7343  
 松山営業所 TEL:089-931-7315  
 福岡営業所 TEL:092-771-1336